

【江南区】商店街活性化イベントの事例について

<p>事業名 (イベント名)</p>	<p>まちゼミinかめだ</p>
<p>事業者</p>	<p>亀田商工会議所</p>
<p>実施背景</p>	<p>商店街は、店主の高齢化・後継者不足に加え大型商業施設の影響もあり来店客の減少や売上の大幅減、さらには廃業する店舗も増えている。 このような状況のなか、全国各地で取り組まれ、商店と地域とのつながりづくりや商店の魅力向上に効果を上げている『まちゼミ』を開催することで商店街の活性化をはかる。</p>
<p>概要・内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街を中心とした地域のお店にて一般募集した受講者を対象とし、各店主が講師となってプロならではのコツや生活に役立つ豆知識をお教えするミニ講座(60分～90分程度、受講料は材料費のみ)を開催。 ・事業成果の把握と今後の事業改善に向けて、参加者および参加店からのアンケートを実施。 ・江南区役所の協力のもとで、事業PRのために亀田図書館にて『まちゼミ』の講座内容に関連する書籍の特設コーナーを設置。さらに今回はスタンプラリーも実施。
<p>成果</p>	<p>【第5回まちゼミ実績】 参加店舗数： 目標値 20 店舗 → 実績値 14 店舗 参加者数： 目標値 150 名 → 実績値 140 名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講者のアンケート結果によると、約半数が今回のまちゼミで初めて来店された方であり、さらにその半数がまちゼミをきっかけに店の存在を知った方であったことから、本事業が地域の商店への来店のきっかけとなったことが確認できた。 ・参加店のアンケート結果から、講師を務めた店主や店員がまちゼミを通して人に教えることで自身の知識や技術の向上、コミュニケーション能力や接客技術の向上につながったとの成果が報告されている。さらに、講座での受講者とのコミュニケーションでは普段聞くことのできないお客さんの声を聞くことができたとの成果も報告されており、こうしたお客さんの声(消費者ニーズ)が店舗経営に反映されることで今後の個店の魅力向上への効果が期待される。
<p>今後の課題</p>	<p>今後も改善しながら継続することで、商店と地域とのつながりをつくっていく。さらに各商店の魅力を高めていくとともに、それをより多くの市民の方々に知ってもらうことで、商店と商店街の活性化をはかる。</p>

